

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成25年1月10日 (2013.1.10)

【公開番号】特開2012-194995(P2012-194995A)
 【公開日】平成24年10月11日 (2012.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報2012-041
 【出願番号】特願2012-148153(P2012-148153)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/62 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 21/24 1 6 5 F

G 0 6 F 21/24 1 6 5 G

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月16日 (2012.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータシステムのセキュリティ対策を講ずるために、管理サーバおよび着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えたクライアントで構成され、前記クライアントの前記簡易媒体の使用を管理する簡易媒体使用管理システムであって、

前記管理サーバは、

使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報をクライアントへ送信する使用許可簡易媒体情報送信手段を備え、

前記クライアントは、

前記管理サーバから受信された使用許可簡易媒体情報を記憶する使用許可簡易媒体情報記憶手段と、

前記装着部に装着された簡易媒体から、前記簡易媒体を特定する簡易媒体情報を収集する簡易媒体情報収集手段と、

前記使用許可簡易媒体情報記憶手段を参照して前記簡易媒体情報を検索し、前記使用許可簡易媒体情報に前記簡易媒体情報が含まれている場合に、前記簡易媒体への書き込み処理または読み出し処理または読み書き処理を許可する簡易媒体照合手段とを備える

ことを特徴とする簡易媒体使用管理システム。

【請求項 2】

着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えたコンピュータであって、該コンピュータのセキュリティ対策を講ずるために、

使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報を記憶する使用許可簡易媒体情報記憶手段と、

前記装着部に装着された簡易媒体から、前記簡易媒体を特定する簡易媒体情報を収集する簡易媒体情報収集手段と、

前記使用許可簡易媒体情報記憶手段を参照して前記簡易媒体情報を検索し、前記使用許可簡易媒体情報に前記簡易媒体情報が含まれている場合に、前記簡易媒体への書き込み処理または読み出し処理または読み書き処理を許可する簡易媒体照合手段とを備える

ことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3】

コンピュータシステムのセキュリティ対策として、着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えたクライアントにおける前記簡易媒体の使用を管理するために、コンピュータを、

使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報をクライアントへ送信する使用許可簡易媒体情報送信手段を備える

管理サーバとして機能させるための簡易媒体使用管理プログラム。

【請求項 4】

コンピュータシステムのセキュリティ対策として、着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えて所定の簡易媒体を使用するために、コンピュータを、

使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報を記憶する使用許可簡易媒体情報記憶手段と、

前記装着部に装着された簡易媒体から、前記簡易媒体を特定する簡易媒体情報を収集する簡易媒体情報収集手段と、

前記使用許可簡易媒体情報記憶手段を参照して前記簡易媒体情報を検索し、前記使用許可簡易媒体情報に前記簡易媒体情報が含まれている場合に、前記簡易媒体への書き込み処理または読み出し処理または読み書き処理を許可する簡易媒体照合手段とを備える

クライアントとして機能させるための簡易媒体使用プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、コンピュータシステムのセキュリティ対策を講ずるために、管理サーバおよび着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えたクライアントで構成され、前記クライアントの前記簡易媒体の使用を管理する簡易媒体使用管理システムであって、前記管理サーバは、1) 使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報をクライアントへ送信する使用許可簡易媒体情報送信手段を備え、前記クライアントは、1) 前記管理サーバから受信された使用許可簡易媒体情報を記憶する使用許可簡易媒体情報記憶手段と、2) 前記装着部に装着された簡易媒体から、前記簡易媒体を特定する簡易媒体情報を収集する簡易媒体情報収集手段と、3) 前記使用許可簡易媒体情報記憶手段を参照して前記簡易媒体情報を検索し、前記使用許可簡易媒体情報に前記簡易媒体情報が含まれている場合に、前記簡易媒体への書き込み処理または読み出し処理または読み書き処理を許可する簡易媒体照合手段とを備える。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

これにより、クライアントに装着された簡易媒体が、管理サーバによって使用を許可されたものでなければ、クライアントに記憶されたデータを簡易媒体にコピーすることができなくなるため、簡易媒体を介した情報漏洩の防止を図ることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

さらに、本発明は、着脱自在の可搬型データ記憶媒体である簡易媒体の装着部を備えた

コンピュータであって、該コンピュータのセキュリティ対策を講ずるために、１）使用を許可する簡易媒体を特定する使用許可簡易媒体情報を記憶する使用許可簡易媒体情報記憶手段と、２）前記装着部に装着された簡易媒体から、前記簡易媒体を特定する簡易媒体情報を収集する簡易媒体情報収集手段と、３）前記使用許可簡易媒体情報記憶手段を参照して前記簡易媒体情報を検索し、前記使用許可簡易媒体情報に前記簡易媒体情報が含まれている場合に、前記簡易媒体への書き込み処理または読み出し処理または読み書き処理を許可する簡易媒体照合手段とを備える。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１６】

これにより、簡易媒体の読み書き処理が可能なコンピュータにおいて、特定の簡易媒体のみ使用を許可するようにできるため、無許可に持ち込まれた簡易媒体への情報の書き込みなどによる情報漏洩の防止を図ることができる。